

令和7第1回定例会
一般質問通告者・質問順番

期 日	質問 順番	議席 番号	氏 名
3月10日 (第1日目)	1	9	佐 藤 正 弘
	2	2	高 村 和 成
	3	1	介 川 秀 男
	4	8	菊 池 靖 一
	5	4	飯 村 剛
3月11日 (第2日目)	1	3	根 本 厚 子
	2	6	福 田 祥 江
	3	5	川 井 正 人

一般質問通告内容一覧

令和7年大子町議会第1回定例会

(3月10日…午前10時開議、11日…午後1時開議)

※ 一般質問の日程は、10日5名、11日3名の予定です。一人の質問時間については、質問、答弁合わせて60分または30分です。

質問形式は、全員が一問一答方式を選択しています。

質問 順番	質問者氏名	質問事項
1番	議席番号9番 佐藤正弘	1 令和7年度当初予算について 2 森林資源による環境価値の創出に向けた連携に関する4者協定について 3 特産品の楮、漆の持続的発展について 4 水道の広域連携について 5 町の自衛隊茨城地方協力本部への名簿提供について
2番	議席番号2番 高村和成	1 持続可能な産業へ向けた支援対策について 2 AI乗合タクシーの利用拡大について
3番	議席番号1番 介川秀男	1 日本ムービングハウス協会との防災協定について 2 災害時における携帯トイレ備蓄について 3 小・中学校体育館のエアコン設置について 4 スポーツ少年団等への町の取り組みについて 5 スクールバス通学について
4番	議席番号8番 菊池靖一	1 循環型の社会づくりについて 2 持続可能な農林業について 3 互いに支え合う町づくりについて
5番	議席番号4番 飯村剛	1 町内企業への支援について 2 身近なみどり整備推進事業の進捗状況について 3 矢祭町との観光振興に関する連携協定について
6番	議席番号3番 根本厚子	1 袋田観瀑施設利用料金改定について 2 大子町の観光について
7番	議席番号6番 福田祥江	1 文化福祉会館まいんの利用について 2 子どもの熱中症対策について 3 まちなか防災スクエアについて
8番	議席番号5番 川井正人	1 高齢者福祉施策について 2 町の財源確保について

質 問 通 告 書

					No. 1
提出年月日	令和7年3月3日	議席番号	9番	氏名	佐藤 正弘
大子町議会議長 大森 勝夫 様				時間	<input checked="" type="radio"/> 60分 <input type="radio"/> 30分
質 問 方 法	<input type="radio"/> 総括方式 <input checked="" type="radio"/> 一問一答方式 (一方を選択)				
質 問 事 項	質 問 要 旨 (簡 条 書 き)				
1 令和7年度当初予算について	<p>日本一幸せな DAIGO づくりをめざし、令和7年の当初予算が議会に提出された。めざす将来像について「豊かな資源をつむぎ人々がゆたかに暮らし、訪れるまち 奥久慈に輝く日本一幸せな DAIGO」に向け、重点施策の積極的な展開を図るとしている。しかし、町政の最大の課題は、人口減少、町民所得の向上や生活環境の整備である。</p> <p>(1)「希望ある未来が描ける予算」とあるが、人口減少対策や町民所得の向上や町道や林道など生活環境の整備に関する施策が不十分ではないのか。</p> <p>(2) 日本一幸せな DAIGO の条件と町民をめぐる将来の展望はどの様になっているのか伺う。</p>				
2 森林資源による環境価値の創出に向けた連携に関する4者協定について	<p>大子町は、大子町森林組合、株式会社常陽銀行、株式会社バイウィルと森林資源の有効活用を進めるため4者協定を締結したと報道されている。</p> <p>(1)この協定によって、山林の地主にはどのようなメリットがあるのか伺う。</p>				
3 特産品の楮、漆の持続的発展について	<p>ユネスコ無形文化遺産で国指定重要無形文化財に登録されている岐阜県の本美濃紙は、その原料は大子那須楮と定められている。このように大子那須楮は、日本の伝統の一角を支えているといっても過言ではない。又、漆も品質の高さを誇っている。</p> <p>(1)特産品の楮、漆の持続的発展のためどのような支援や施策を実施しているのか伺う。</p>				
4 水道の広域連携について	<p>大子町は、県が進める水道事業の広域連携に参加する方向が示されている。また複数の自治体、企業団では、単独経営の継続を表明している。</p> <p>(1)広域連携に参加するにあたり町はどのような検討を行ったのか伺</p>				

<p>5 町の自衛隊茨城地方協力本部への名簿提供について</p>	<p>う。</p> <p>(2)広域連携に参加することによって町民負担は軽減されるのか。又、現在より水道料金が低くなるのか伺う。</p> <p>法的な身分が自衛官や自衛官候補生でない自衛隊高等工科学校の生徒の募集は、自治体が行う募集事務の範囲外とされている。誤った依頼に基づき、大子町は名簿の提供を行った。その後、町に関係者が訪ね謝罪と事情説明を行ったと報道されている。</p> <p>(1)どの部署が名簿を作成し、送付したのか伺う。</p> <p>(2)対象者や保護者の了解を得たのか。又、関係者の謝罪、事情説明後、対象者や保護者に対し町はどの様に対応したのか伺う。</p> <p>(3)町は名簿を提供したその後、その名簿はどの様に処理されたのか伺う。</p>
----------------------------------	---

質 問 通 告 書

					No. 2
提出年月日	令和7年3月3日	議席番号	2番	氏名	高村 和成
大子町議会議長 大森 勝夫 様				時間	<input type="radio"/> 60分 <input checked="" type="radio"/> 30分
質 問 方 法	<input type="radio"/> 総括方式 <input checked="" type="radio"/> 一問一答方式 (一方を選択)				
質 問 事 項	質 問 要 旨 (簡 条 書 き)				
1 持続可能な産業へ向けた支援対策について	<p>大子町では、以前から少子高齢化や人口減少等が大きな問題となっている。それに伴い近年、産業の持続にも大きな影響を与えている。「日本一幸せな大子町づくり」には、町内産業の持続力を強化することが必要不可欠であると考え。そのため次の項目について伺う。</p> <p>(1) 各産業へ向けた持続力強化対策について</p> <p style="margin-left: 20px;">①補助金等の告知、支援について伺う。</p> <p style="margin-left: 20px;">②Uターン、Iターンによる後継者支援について伺う。</p> <p>(2) 販路拡大、観光誘客の対策について</p> <p style="margin-left: 20px;">①輸出等の販路拡大支援について伺う。</p> <p style="margin-left: 20px;">②来町者増加に向けた対策と今後の方向性について伺う。</p>				
2 AI 乗合タクシーの利用拡大について	<p>AI 乗合タクシーが始まり、約4年が経とうとしているが、これまでに予約の簡素化や増車などにより利用しやすいよう年々改善されている。今後様々な用途でこのAI 乗合タクシーが利用されることが予想される中で、更なる利用者増を目指したこれからの対策について伺う。</p> <p>(1)開始時期から直近までの利用状況を伺う。</p> <p>(2)新年度に向けた取組について伺う。</p>				

質 問 通 告 書

					No. 3
提出年月日	令和7年2月28日	議席番号	1番	氏名	介川 秀男
大子町議会議長 大森 勝夫 様				時間	<input type="radio"/> 60分 <input checked="" type="radio"/> 30分
質 問 方 法	<input type="radio"/> 総括方式 <input checked="" type="radio"/> 一問一答方式 (一方を選択)				
質 問 事 項	質 問 要 旨 (簡 条 書 き)				
1 日本ムービングハウス協会との防災協定について	<p>災害時における対応・準備として、地方自治体と移動式住宅を展開する事業者との防災協定が各地で結ばれている。町としての日本ムービングハウス協会との防災協定について考えを伺う。</p> <p>(1)災害時の町の避難者のための仮設住宅の整備状況を伺う。</p> <p>(2)災害時の町の避難者の安否確認手段を伺う。</p>				
2 災害時における携帯トイレ備蓄について	<p>災害時には水が使えない状況も想定される。水が使えない状況でも使用できる携帯トイレの町の整備状況を伺う。</p>				
3 小・中学校体育館のエアコン設置について	<p>小・中学校体育館のエアコン設置について町の考えを伺う。</p>				
4 スポーツ少年団等への町の取り組みについて	<p>(1)町内スポーツ少年団等に対して町からどういった支援・サポートを行っているのか伺う。</p> <p>(2)体育館が練習拠点となっている町内スポーツ少年団等に対して、夏場の暑さ対策として町がどのような対応を取っているのか伺う。</p>				
5 スクールバス通学について	<p>スクールバスでの登下校体制がとられており、バス停留所まで徒歩での通学路において、街路灯が少ない、歩道が整備されていない場所等もある。通学路の安全対策を町はどの様に対処していくのか伺う。</p>				

質 問 通 告 書

					No. 4
提出年月日	令和7年3月3日	議席番号	8番	氏名	菊池 靖一
大子町議会議長 大森 勝夫 様				時間	<input checked="" type="radio"/> 60分 <input type="radio"/> 30分
質 問 方 法	<input type="radio"/> 総括方式 <input checked="" type="radio"/> 一問一答方式 (一方を選択)				
質 問 事 項	質 問 要 旨 (簡 条 書 き)				
1 循環型の社会づくりについて	<p>(1) リチウムイオン電池を搭載した電化製品が発火する事故が起きている。町の環境センターではこれまで同様の事故はないか。対策を取っているか。住民に対する啓発について伺う。</p> <p>(2) プラスチック容器包装の分別意識の高まりにより、休み明けには回収ボックスに入りきれないで外においてあることが多々あり、ボックスを増やしてほしいという声を聞くが今後の対応を伺う。</p> <p>(3) 4月から「大子町ポイ捨て等防止条例」が施行されるが、ドライバーへ条例の周知を図る方法について考えを伺う。</p>				
2 持続可能な農林業について	<p>(1) ふるさと納税の返礼品として米の人気が高いが在庫切れの状態になっている。小規模農家から買い入れる仕組みをつくり、共同で取り組む地域には農業機械購入補助なども考えれば、耕作放棄地を増やさない対策にもなるのではないかと思うが考えを伺う。</p> <p>(2) 令和6年度新規事業「インフラ周辺等森林整備事業」についてこれまでの実績について伺う。インフラにかかわる事業なので危険を伴うケースもあるが、作業を行う事業者が苦勞していることはないか伺う。</p> <p>(3) 県の森林湖沼環境税が始まってから間もなく17年が経過する。この間、生産・保育・植林・作業道など、現在から将来にわたって山主に還元できるよう整備されてきた。J-クレジット制度も始まり森林整備はますます重要になるが、今後の課題、対策について伺う。</p>				
3 互いに支え合う町づくりについて	「未来へつなぐプロジェクト補助金」について、これまでの「元気なまちづくりチャレンジ支援事業」の評価と拡充される補助内容について伺う。				

質 問 通 告 書

					No. 5
提出年月日	令和7年3月3日	議席番号	4番	氏名	飯村 剛
大子町議会議長 大森 勝夫 様				時間	<input checked="" type="radio"/> 60分 <input type="radio"/> 30分
質 問 方 法	<input type="radio"/> 総括方式 <input checked="" type="radio"/> 一問一答方式 (一方を選択)				
質 問 事 項	質 問 要 旨 (簡 条 書 き)				
1 町内企業への支援について	経済産業省連携事業として、商工会と町の主催で実施した「成田市公設地方卸売市場視察」について伺う。 (1) 事業の内容と調査の目的を伺う。 (2) 輸出に必要な手続きを行うための「ワンストップ輸出拠点機能」とは具体的にどのような取組を行っているのか伺う。 (3) インバウンド誘客を意識した今後の農産品の開発等について伺う。 (4) 今回の視察研修おける町内企業にとっての成果について伺う。				
2 身近なみどり整備推進事業の進捗状況について	大神宮山頂の景観整備は、令和6年12月、維持管理に関する協定が締結された。今後の自然を活かした観光振興について伺う。 (1) 整備の進捗状況について伺う。 (2) 山頂付近には駐車場が存在しているが、整備された経緯や目的について伺う。 (3) 林道唐竹久保線を整備する計画があるのか伺う。 (4) 今後、ロングトレイルとハイキングの関連した新たな観光場所としての案内は行っていくのか伺う。				
3 矢祭町との観光振興に関する連携協定について	今年の2月に矢祭町と観光振興に関しての連携協定を締結したが、今後の展望について伺う。 (1) 観光振興に関する協定の目的と締結までの過程について伺う。 (2) 連携協定の主な内容事項について伺う。 (3) 大子町から矢祭町につながるサイクリングロード(当町側の国道118号)において、分かりやすい路面標示などを整備して両町間の往来をしやすくするようにできないか伺う。 (4) 今後の観光振興の発展のためにどのようなことを視野に入れて考えていくのか伺う。				

質 問 通 告 書

					No. 6
提出年月日	令和7年2月28日	議席番号	3番	氏名	根本 厚子
大子町議会議長 大 森 勝 夫 様				時間	<input checked="" type="radio"/> 60分 <input type="radio"/> 30分
質 問 方 法		<input type="radio"/> 総括方式 <input checked="" type="radio"/> 一問一答方式 (一方を選択)			
質 問 事 項		質 問 要 旨 (箇 条 書 き)			
1 袋田観瀑施設利用料金 改定について		<p>袋田観瀑施設の設置及び管理に関する条例改正が提出されているが、この内容は観光産業に関わる事業者や地域にとって重要な問題である。</p> <p>(1) 条例改正の理由と内容を伺う。</p> <p>(2) 袋田地域への説明に対してどの様な意見があったか伺う。</p> <p>(3) 観瀑施設利用料金の充当状況について伺う。</p> <p>(4) 大子町観光振興基金について伺う。</p> <p>(5) 現在までの観瀑施設入場者数を伺う。</p> <p>(6) 今後の観光について伺う。</p>			
2 大子町の観光について		<p>大子町が観光の町であるためには、来町される方への環境整備が重要である。</p> <p>(1) 袋田の滝周辺の環境整備について</p> <p>① 案内標識板等設置状況（下津原橋付近、袋田第一駐車場付近）について伺う。</p> <p>② 袋田遊歩道の整備状況と、今後の対応について伺う。</p> <p>③ 恋人の聖地の整備状況について伺う。</p> <p>(2) 観光ボランティアガイドの現状について伺う。</p> <p>(3) レンタル自転車（観光協会）、レンタルバイク（道の駅奥久慈だいが）の状況について伺う。</p> <p>(4) AI 乗合タクシーの現状と停留所について伺う。</p>			

質 問 通 告 書

					No. 7
提出年月日	令和7年3月3日	議席番号	6番	氏名	福田 祥江
大子町議会議 大森 勝夫 様				時間	<input type="radio"/> 60分 <input checked="" type="radio"/> 30分
質 問 方 法		<input type="radio"/> 総括方式 <input checked="" type="radio"/> 一問一答方式 (一方を選択)			
質 問 事 項		質 問 要 旨 (簡 条 書 き)			
<p>1 文化福祉会館まいんの利用について</p> <p>2 子どもの熱中症対策について</p> <p>3 まちなか防災スクエアについて</p>		<p>(1)文化福祉会館まいん設置の目的を伺う。</p> <p>(2)文化ホールの利用時の人数要件について伺う。</p> <p>(3)更なる利用促進についての考えを伺う。</p> <p>学校での熱中症対策は近年、暑さ指数を元にしてしっかりと行われていると感じている。猛暑から子どもたちを守るために、スポーツ少年団などの活動時における熱中症対策も必要だと感じる。</p> <p>(1) スポーツ少年団の活動と暑さ指数の基準を伺う。</p> <p>(2)どのような注意喚起や啓発を行ってきたのか伺う。</p> <p>令和8年の完成を目指しているまちなか防災スクエアは、新たな「まちなかの賑わい」創出がされるのではと期待するところである。</p> <p>(1) 訪れた人が集えるような場所ができると聞いているが、その概要を伺う。</p> <p>(2) 広場への遊具の整備にあたっては、子どもや高齢者、障がいを持つ方など利用者が利用しやすい遊具を選択をしたら良いと思うが町の考えを伺う。</p>			

質 問 通 告 書

					No. 8
提出年月日	令和7年3月3日	議席番号	5番	氏名	川井 正人
大子町議会議長 大森 勝夫 様				時間	<input type="radio"/> 60分 <input checked="" type="radio"/> 30分
質 問 方 法		<input type="radio"/> 総括方式 <input checked="" type="radio"/> 一問一答方式 (一方を選択)			
質 問 事 項		質 問 要 旨 (簡 条 書 き)			
1 高齢者福祉施策について	<p>町が策定した立地適正化計画の中で、本町の20年後（令和27年）の人口は現在の約半数の7,973人にまで減少すると予測され、高齢化率は現在の46.3%から58.3%（令和27年）まで高まると予測されている。そういった中で高齢者が生きがいを感じ、豊かで、幸せな人生を歩んでいってもらえるような施策を進める必要があると思われる。そこで次の質問を行う。</p> <p>(1)高齢者を対象にした買い物ツアー等の実施は、健康促進等様々な効果が期待できると思うが町の考えを伺う。</p> <p>(2)認知症対策や趣味等を活かした交流事業として健康マージャンが実施された。町が支援する価値は十分あると思うが、町の考えを伺う。</p>				
2 町の財源確保について	<p>財源確保の一つとして、ネーミングライツがある。町の歳入増加に貢献すると思うが、ネーミングライツに取り組んでいく意向があるか町の考えを伺う。</p>				